

市民建産常任委員会報告書

令和6年8月28日
委員長 中野 敦史

市民建産常任委員会に議会閉会中の調査事項として付託を受けておりました事項について、調査の概要を報告いたします。調査に際し、令和6年7月17日、7月23日、7月30日に関係部課長等の出席を求め委員会を開催いたしました。

市民部

環境課

環境整備係から、温室効果ガス排出量可視化システム導入費補助事業、古賀市脱炭素経営支援プラットフォーム、地域猫活動に関する取組について報告がありました。

委員から、脱炭素経営支援プラットフォームについて古賀市の支援体制は、また、プラットフォームをどのように古賀市内の事業所の方々に周知していくのかとの問いに、環境課だけでなく、商工政策課、経営戦略課などと事前に協議しており、今後については必要な関係部署を確認し、協力体制を取っていききたいとのこと。周知の方法については、直接事業者とお会いし丁寧に説明していくことが一番だと考えている。今回モデル事業に採択されたことにより、専門家から意見を頂けるので、より事業者に参加していただける周知方法についての意見も参考にしながら進めていきたいと考えているとのこと。

資源循環推進係から、令和5年度一般廃棄物「リサイクル率」と「排出量」について報告がありました。

海津木苑から、処理状況及び古賀市海津木苑周辺整備スケジュール(案)について報告がありました。

委員から、解体工事のスケジュールが長すぎる。物価や人件費の高騰も懸念されるが問題はないのかとの問いに、アスベスト除去や土留め工事も必要であるため、工期が長くなっている。解体工事の工程や方式を含めて検討し、可能な部分があれば工期を短縮していきたいとのこと。

市民国保課

国保係から、国民健康保険税当初賦課結果及び古賀市国民健康保険運営協議会について報告がありました。

委員から、1人当たりの調定額が増加した要因はとの問いに、明確な理由はまだ把握できていないが、令和6年度の国保税額は令和5年中の収入所得に応じており、令和5年は新型コロナが5類に移行したという状況もあったことから、加入者の所得状況が若干改善する傾向にあったと推測されるとのこと。

年金・医療係から、後期高齢者医療保険料当初賦課結果及び後期高齢者医療制度における高額療養費の支給漏れについて報告がありました。

委員から、支給漏れはどうやって発覚したのか、発覚まで時間がかかっているのは業務が引継がれていなかったためかとの問いに、支給漏れは業務見直しの中で発覚した。歴代担当者への確認段階であるが、引継ぎがされてなかったということが判明しているとのこと。

また、遡及して払戻す作業になると思うが徴収するケースはあるのか、遅延損害金は発生する

かとの問いに、基本的に徴収することはなく、遅延損害金の発生もないとのこと。

また、再発防止のためにもマニュアルを見直すべきではとの問いに、現在は平成 20 年に作成されたものを使用しており、経年によりシステムや画面操作等も変化しているため、古賀市独自でマニュアルを作り直しているところである。また、福岡県後期高齢者医療広域連合への相談も行い、全体的なマニュアルの作成をお願いしているとのこと。

今回の事務については基本的には広域連合のシステムを使っているが、入力するのは市の事務であり、責任は大きいと認識している。再発防止に努めたいとのこと。

人権センター

人権教育・啓発係から、人権教育・啓発事業、人権相談事業、人権関係団体活動推進事業について報告がありました。

委員から、人権の花運動の目的は、また、花運動実施校が 5 校に絞られている理由はとの問いに、人権の花運動は全国で行われる事業であり、種渡し式で人権に関する教育を行い、子どもたちに花を大切に育ててもらうことをめざしている。5 校に絞られている理由は、予算的に厳しいことと、人権擁護委員の手配が難しいためとのこと。

男女共同参画・多様性推進係から、男女共同参画推進事業、性の多様性尊重事業について報告がありました。

収納管理課

収納管理係から、令和 5 年度及び令和 6 年度の収納状況、令和 6 年度滞納処分状況について報告がありました。

委員から、現年度分と比較し、滞納繰越し分の収納率が低いが、滞納者の実態と市の対応はとの問いに、滞納繰越し分の収納率は令和 4 年度に比べると微増している。資産があるが支払わない人に対しては法的措置を行っている。経済的困窮者に対しては窓口で相談を受け付けており、支払い困難な場合は徴収の停止やファイナンシャルプランナーへの相談を実施している。今後も個別対応を続けていくとのこと。

市税課から、市税調定状況、市税調定額の推移について報告がありました。

委員から、個人市民税に関して、一般的な給与所得者の総額が増えていると思うが、所得階層による割合の状況などは掴んでいるかとの問いに、古賀市では高所得者が極端に増えたわけではなく、中所得者の人口が増加傾向にあるというのが市の傾向であるとのこと。

建設産業部

上下水道課

総務・上水道管理係から、令和 5 年度水道事業会計決算、令和 6 年度古賀市上下水道事業経営等審議会及び「上下水道ラボ」について報告がありました。

上水道係から、令和 6 年度の工事箇所について報告がありました。

下水道管理係から、令和 5 年度下水道事業会計決算について報告がありました。

下水道係から、令和 6 年度の工事箇所について報告がありました。

委員から、古賀市における地下水、水道水への有機フッ素化合物（PFAS）混入調査の計画や公表方法について検討されているかとの問いに、PFAS の水質検査を本年度の予算に含めており、当初 9 月に予定していたが市民の要望に応じて 7 月に実施することに決定した。検査する水の取水

場所は大根川、古賀ダム、浄水後の水とし、検査結果はホームページで公表するとのこと。

古賀駅周辺開発推進課

開発推進係から、JR 古賀駅西口周辺整備基本方針の説明会、JR 古賀駅周辺官民連携ウォーカーブル社会実験補助金の採択結果、JR 古賀駅東口周辺整備における公共施設部分の概算事業費について、及び契約状況について説明がありました。

委員から、概算用地補償費の約 45 億円とはいつ算出したものか、地価高騰などの経済情勢の中、この概算は成り立つのかとの問いに、昨年度の単価をベースに見直しを行っており、概算事業費としては十分だと考えている。

工事着手までのスケジュールはとの問いに、令和 8 年度に事業化、その後に詳細設計、用地買収となり、その調整が終わり次第、工事に着手したいと考えているとのこと。

また、古賀駅周辺整備における古賀市都市空間情報デジタル基盤構築業務委託について、「PLATEAU(プラトー)」とはどういった関係かとの問いに、「PLATEAU(プラトー)」は国土交通省が行うプロジェクトで、3D モデルを創る自治体について支援をする枠組みがあり、そこに古賀市が申請し、採択されたため、その補助金を活用し要綱に沿った内容で業務を委託するといった内容とのこと。

都市整備課

都市計画係から、「福岡県都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例」に基づく区域指定及び業務委託契約について、報告がありました。

開発指導係から、開発の進捗について報告がありました。

公園・緑地係から、入札案件について報告がありました。

農林振興課

農林振興係から、朝どりこがスイーツコーン祭・直売会の開催とその注文販売状況について及び農家直売！軽トラ市の開催について、報告がありました。

農政係から、農地パトロールの実施、令和 6 年度多面的機能支払交付金、農山漁村振興交付金について報告がありました。

委員から、農山漁村振興交付金について、スマートグラスを使用し、遠隔で買物を行う実証実験の進行状況はとの問いに、令和 5 年度から事業を開始し、小野地区の 2 か所で買物支援の実証を行っている。今年度は、昨年の課題を踏まえ、導入に当たり効率が良く、低コストな機器の試行や人員配置を減らす実証を行う計画とのこと。

農林土木係から、農業用施設管理事業、農業基盤整備促進事業、防災力強化事業について報告がありました。

商工政策課

商業観光係から、令和 6 年度古賀市消費生活センター受付状況、新事業創出促進補助金、古賀市キャッシュレス商品券（こが pay）、新たな観光事業促進補助金、観光ブランディング推進事業、九州米フェスへの出店、地域活性化起業人について、報告がありました。

事業者支援係から、無料職業紹介所、ふるさと応援寄附、第 12 回古賀モノづくり博「工場見学・体験教室」したいけんツアーの開催について、報告がありました。

建設課

土木係から、主要な事業の進捗について報告がありました。

委員から、西鉄宮地岳線跡地について、市として今後どのような形で臨むか意思を示すべきであり、もう一度地域住民との対話の機会を作るべきではないかとの問いに、市の基本方針は歩道と車道を分離した道路を整備し、安全環境を確保する考えである。単なる道路ではなく、地域の意見も取り入れながら設計に反映できるよう、対話集会にて様々な意見を収集し、それを設計に反映させている。合意が得られた地域は概略設計を進め、詳細を詰めて、最終的な設計書に反映させており、着実に事業を進めていく事に努めている。合意に至っていない所については、対話集会などで進めていきたいと考えている。

また、花見小学校前道路整備の内容についての問いに、現在、小学校前の歩道には歩行者だまりがないため、道路線形を若干変更し、歩行者だまりをつくることによって歩行者の安全確保に努める。また、周辺は雨水等による浸水が若干発生しているため、側溝等の整備も併せて行いたいと考えているとのこと。

管理係から、県事業工事予定箇所について及び旧ビッグモーター古賀店周辺の街路樹の枯死等に係る費用請求について、報告がありました。

地籍調査係から、令和6年度地籍調査業務委託発注について、報告がありました。

委員から、地籍調査委託の入札の方法について、また、進捗は予定どおりであるかとの問いに、基本的には指名競争入札を行っている。事業の進捗については、現在、計画どおりに進んでいるとのこと。